

# 官報 號外

大正八年三月六日 木曜日

印刷局

第四十二回 衆議院議事速記録第二十號

大正八年三月五日(水曜日)午後一時十六分開議

議事日程 第十九號 大正八年三月五日

午後一時開議

第一 地租條例中改正法律案(田中隆三君外二名提出) 第一讀會

第二 耕地整理法中改正法律案(田中隆三君外二名提出) 第一讀會

第三 市制中改正法律案(下岡忠治君外四名提出) 第一讀會

第四 町村制中改正法律案(下岡忠治君外四名提出) 第一讀會

第五 府縣制中改正法律案(下岡忠治君外四名提出) 第一讀會

第六 郡制中改正法律案(下岡忠治君外四名提出) 第一讀會

第七 水産銀行設立ニ關スル建議案(鶴澤宇八君外二名提出)

第八 延松鐵道速成ニ關スル建議案(長峰與一君外三名提出)

第九 能代、五所川原間鐵道建設ニ關スル建議案(工藤卓爾君外四名提出)

第十 鶴岡、大泉間國有輕便鐵道敷設ニ關スル建議案(熊谷直太君外五名提出)

第十一 新見、庄原間輕便鐵道建設ニ關スル建議案(湯淺凡平君外二名提出)

第十二 松本鐵道建設ニ關スル建議案(高島順作君外五名提出) (委員長報告)

○議長(大岡育造君) 諸般ノ報告アリマス

(原田書記官朗讀)

一 昨四日議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

沖繩縣ニ於ケル「マラリヤ」豫防撲滅ニ關スル建議案  
提出者我如古樂一郎君 生田 和平君

金杉英五郎君 伊東 重君  
談得久朝惟君

外客ノ招致及待遇ニ關スル建議案

提出者 小西 和君

名勝舊跡其ノ他著シキ事歴アル樹石並特殊ノ植物保存及利用ニ關スル建議案

提出者 小西 和君

帝國博物館完成ニ關スル建議案  
提出者 柏原文太郎君 大口 喜六君

一 今五日議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ  
福井縣三國港築港ニ關スル建議案  
提出者熊谷五右衛門君 柳原九兵衛君  
松井文太郎君 横井藤四郎君  
今村 七平君

衛生博覽會開設ニ關スル建議案  
提出者 伊東 重君 八木 逸郎君  
齋藤 壽雄君 土屋清三郎君  
秋山 金也君 齋藤 紀一君  
土谷 全次君

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノクメ茲ニ掲載ス〕  
一 昨四日辭任シタル常任委員左ノ如シ  
第四部選出決算委員 中野寅次郎君  
一 昨四日水産講習所内ニ淡水科特設ニ關スル建議案  
委員井上敬之助君辭任ニ付其補闕トシテ廣瀬鎮之君ヲ議長ニ於テ選定セリ  
一 今五日耕地整理法中改正法律案委員工藤善助君辭任ニ付其補闕トシテ廣瀬鎮之君ヲ議長ニ於テ選定セリ

一 昨四日衆議院規則第十五條但書ニ依リ議長ニ於テ議席ヲ左ノ如ク變更セリ  
二六四 黒須龍太郎君 二八七 大谷高寛君  
一 今五日委員長及理事互選ノ結果左ノ如シ  
私立學校用地免租ニ關スル法律案委員  
委員長 林 毅陸君 理事 松井文太郎君

耕地整理法中改正法律案委員

委員長 中倉万次郎君 理事 高岡唯一郎君

中川幸太郎君

飯田 精一君

大正六年度豫備金支出ノ件(承諾ヲ求ムル件)外六件委員

委員長 鶴澤 總明君 理事 鈴木 錠藏君

野口 孝治君

小川郷太郎君

○議長(大岡育造君) 是ヨリ會議ヲ開キ、諮問事項ガアリマス、左ノ議員ヨリ請暇ノ申出ガアリマス、母重忠ノ爲メ今五日ヨリ向フ十日間菊池良一君、許可スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナクレバ之ヲ許可致シマス、第二部選出決算委員諏訪部正左衛門君、第八部選出決算委員村松恆一郎君、右何レモ常任委員辭任ノ申出ガアリマス、許可スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナクレバ一括議題ト致シマス、其部ノ諸君ハ速ニ補闕選舉ヲ行ヒ、御届アラントラ望マス、日程第一及第二ノ議案ハ、提出者同一ナルニ依リ、一括議題ト爲スニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナクレバ一括議題ト致シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

第一 地租條例中改正法律案(田中隆三君外二名提出) 第一讀會

地租條例中左ノ通改正ス

第十六條第二項中「十年目」ヲ「三十一年目」ニ、第三項中「三十年以内」ヲ「五十年」ニ、第四項中「十年以内」ヲ「三十年」ニ、第五項中「五十年以内」ヲ「七十年」ニ、第六項中「本條第三項ニ準シ三十年以内ノ地價

据置年期ヲ許可スルコトアルヘシヲ之ヲ開墾ト看做スニ改ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

明治三十四年法律第三十號ハ之ヲ廢止ス

本法施行前第十六條第一項ノ届出ヲ爲シ又ハ第三項乃至第六項ノ許可ヲ受ケタルモノニ關シテハ仍ホ従前ノ例ニ依ル

第二 耕地整理法中改正法律案(田中隆三君 外二名提出) 第一讀會

耕地整理法中左ノ通改正ス

第十四條第二項中「二十年以上三十年以内」ヲ「五十年」ニ改ム

但シ開墾シタル土地ニシテ年期明ニ至リ工事完了セサルトキハ更ニ工事完了迄年期延長ヲ許可スルコトヲ得

第十四條ノ二中「五十年以内」ヲ「七十年」ニ改ム

内ヲ「三十年」ニ改ム但書ヲ削ル

第十五條中「九年」ヲ「三十年」ニ改ム

「三十一年目」ニ改ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行前第十四條及第十四條ノ二ノ規定ニ依ル許可アリタル土地ニ關シテハ仍従前ノ例ニ依ル

小田切磐太郎君 水産講習所内ニ淡水科特設ニ關スル建議案ノ委員會ヲ開會致シマスカラ、御許可ヲ乞ヒマス

議長(大岡育造君) 許可致シマス

小田切磐太郎君 委員諸君ノ御集リヲ願ヒマス

小橋藻三衛君 日露語學校設置ニ關スル建議案ノ委員會ヲ開キマスカラ、御許可ヲ乞ヒタイト思ヒマス

議長(大岡育造君) 許可致シマス

小橋藻三衛君 委員諸君ハ直チニ御參集ヲ乞ヒタイト思ヒマス

議長(大岡育造君) 提出者田中隆三君

〔拍手起ル〕

○田中隆三君 地租條例ノ改正、及耕地整理法ノ改正案ヲ私共ヨリ提出致シマシタガ、其改正ノ要點ハ頗ル簡單デゴザイマシテ、要スルニ現在ノ法律ニ於テハ、此土地ニ改良ヲ加ヘマシテ、畑ヲ田ニスルトカ、原野ヲ畑ニスルトカ云フ風ニ、改良ニ依リテ生産額ヲ増スヤウニ致シマシタ 其改良者ニ向テ、相當ノ年限ノ間、其出來タ土地ニ對スル租稅ヲ免除スルトカ、或ハ當分ソレヲ徵收シナイト云フヤウナ法律ガアルノデアリマス、所ガ其法律ヲ實施スルニ當リマシテ、大變ニ法律ノ範圍ガ廣クナッテ居ルノデアリマスカラ、例ヘバ二十年、或ハ三十年、甚シキハ五十年、七十年ト云フ風ニ年限ガアリマシテ、其出求タ土地ニ對シテ、其法律ノ範圍内ニ於テ、ドレダケノ免除猶豫期間ヲ與ヘルカト云フコトニ就テハ、一々稅務署ニ願ヒマシテ、サウシテ實地調査ヲシテ、地味ガ十分ニ成立シタルヤ否ヤト云フコトニ依リテ決定スルコトニナッテ居ル、ソレハ理論上尙ニ問然スル所ノナイ完全ナ法律ガアリマスルケレドモ、是レガ洵ニ煩雜デゴザイマシテ、果シテ其地味ガ十分ニ成熟シタルヤ否ヤト云フコトニ就テ、種々農民ト稅務署トノ間ニ紛争ヲ惹起スルト云フヤウナ實況デモアル、旁々斯ウ云フ地味ガ成熟シタルヤ否ヤト云フヤウナ六ヶ敷イ事ニ依リテ、年限ヲ延ストカ延サヌトカ云フヤウナ煩雜ノナイヤウニ、イツノノ事現行法ニ於テ與ヘラレテ居ル一番長イ年限マデ、總テノ期限ヲ延長スルト云フコトニ致シマシタナラバ、唯今申上ゲルヤウナ官民相互ノ間ニ紛争ヲ惹起スルヤウナコトモナシ、又先日當議場ニ於テ開墾助成法案ヲ御通過ニナリマシタガ、今日我國ノ現狀ニ於テ、開墾ト云フヤウナコトヲ大ニ獎勵シナケレバナラヌ急ニ迫リテ居ルノデアリマスカラ、此法案ノ如ク間接ニ開墾者ヲ保護スル所ノ規定、即チ年限ヲ最長期マデ引延シテヤルト云フコトハ、亦一ノ開墾獎勵策ニナル譯デアリマス、是ハ新ナル法律ト云フノデアリナイ、寧ロ今日ノ法律ノ範圍内ニ於テ、最モ許シテ居ル便宜ヲ與ヘタイ、斯ウ云フノデアリマスカラ、是非皆サンノ御賛成ヲ願ヒタウゴザイマス、數箇條ニ互ッテ居リマスケレドモ、要スルニ何レモ地租條例ト云フ法律ニアル年限ト、モウ一ツ明治三十四年法律第三十號ト云フ其年期ヲ延長スルコトニ關スル法律ト、其兩方ノ法律ト相待テ許サレテ居ル最長年限ニマデ、此年限ヲ引延サウト云フノデアリマス、ソレカラ其地租條例改正ノ結果、矢張自然耕地整理法ニ是等ノ法律ヲ引用シテ、其

等ノ法律ニ準ジテ矢張同ジヤウナ年限ノ規定ガアルノデ、其等モ矢張一方直セバ、片方直サナケレバナラヌコトニナル當然ノ關係デゴザイマス、尙ホ詳細ノ事ハ、委員會等ニ於テ詳シク申上ゲルコトニ致シマス

○岩崎勳君 日程第一、第二兩案ヲ一括シテ、政府提出耕地整理法中改正法律案ノ委員ト併セテ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ動議ノ如ク決シマス、日程第三、第四、第五、第六ハ、同一ノ提出者タルニ依リ、一括議題ト爲スニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ一括議題ト致シマス、提出者本田恒之君

第三 市制中改正法律案(下岡忠治君外四名 提出) 第一讀會

市制中左ノ通改正ス

第九條第一項ヲ左ノ如ク改ム

帝國臣民ニシテ獨立ノ生計ヲ營ム年齡二十五年以上ノ男子二年以來市ノ住民ト爲リ其ノ市ノ負擔ヲ分任スル者ハ其ノ市公民トス但シ貧困ノ爲公費ノ救助ヲ受ケタル後二年ヲ經サル者、禁治産者、準禁治産者及六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラス

第四 町村制中改正法律案(下岡忠次君外四名 提出) 第一讀會

町村制中左ノ通改正ス

第七條第一項ヲ左ノ如ク改ム

帝國臣民ニシテ獨立ノ生計ヲ營ム年齡二十五年以上ノ男子二年以來町村ノ住民ト爲リ其ノ町村ノ負擔ヲ分任スル者ハ其ノ町村公民トス但シ貧困ノ爲公費ノ救助ヲ受ケタル後二年ヲ經サル者、禁治産者、準禁治産者及六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラス

第五 府縣制中改正法律案(下岡忠治君外四)

名提出)

第一讀會

府縣制中左ノ通改正ス

第六條第一項ヲ左ノ如ク改ム

府縣内ノ市町村公民ニシテ市町村會議員ノ選舉權ヲ有シ且其ノ府縣内ニ於テ府縣稅ヲ分任スル者ハ府縣會議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有ス

同條第二項及第五項ヲ削ル

第六 郡制中改正法律案(下岡忠治君外四名)

提出)

第一讀會

郡制中左ノ通改正ス

第六條第一項ヲ左ノ如ク改ム

郡内ノ町村公民ニシテ町村會議員ノ選舉權ヲ有スル者ハ郡會議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有ス

同條第二項第三項及第五項ヲ削ル

(本田恒之君登壇)

(拍手起ル)

○本田恒之君 町村制、市制、府縣制、郡制ノ改正案ヲ提出致シマスニ付テ、其趣意ヲ説明申上ゲマスルガ、要スルニ改正ノ趣旨ハ、此四案ヲ通ジテ同一ニ歸シマスカラ、一括シテ簡單ニ其要旨ヲ申上ゲタイト思ヒマス、御承知ノ通り町村制ハ、町村ノ費用ヲ分擔シテ、其上ニ直接國稅ヲ納メル者ヲ以テ市公民トスルト云フノガ原則ニナッテ居リマス、此市公民ハ、選舉權及被選舉權ヲ持ツコトニナッテ居リマス、時代ノ進運ハ選舉權ヲ擴張スルト云フコトガ今日殆ド我國ニ於キマシテモ一般ノ輿論トナッテ居リマス、現ニ衆議院議員選舉法改正案モ、各黨派及政府ヨリ出テ居リマシテ、各、多少ノ内容ハ異ニシテ居リマスルケレドモ、選舉權ヲ擴張スルト云フ點ハ、程度コソアレ、其大體ニ於テ一致シテ居ル意見デアリマス、斯様ニ選舉權ハ國民一般ニ擴張ヲ希望スルノミナラズ、各政黨及政府ニ於テモ、之ニ同意シテ居ルト云フ場合デゴザイマシテ、必ズ或ル程度マデハ、本年ハ選舉權ヲ擴張セラレモト私共ハ考ヘマス、然ルニ地方議會ニ於キマシテモ、矢張從來ノ通りニ存シテ置キマスルハ、單リ衆議院議員選舉法ト權衡ヲ失フノミナラズ、甚ダ要領ヲ得ナイ點ガゴザイマス、申上ゲルマデモナク、府縣會ニ致シマシテモ、郡會ニ致シマシテモ、若クハ町村會ニ致シマシテモ、其議シマスル事柄ハ種々デゴザイマスルケレドモ、其重

要ナル事務ト云フノハ、市町村若クハ府縣ノ歳入歳出及決算ヲ議スルト云フノガ、殆ド其大部分ヲ占メテ居ル、府縣ノ決算或ハ町村ノ歳入歳出決算ヲ議スベキ議員ヲ選出スルノニ、直接國稅ヲ納ムル資格ヲ要スルト云フヤウナ窮窟ナ制限ヲ置クト云フノハ、甚ダ徹底シナイ規定デアルト考ヘマスルカラ、此直接國稅ヲ納ムベキ制限カ撤廢シタイト云フノガ、此四案ニ通ジテ居リマスル所ノ根本主義デアリマス、即チ町村制ニ於キマシテハ、町村ノ費用ヲ分擔スル者ハ町村公民ト致シマス、假令一厘デモ分擔サヘスレバ町村公民ノ資格ヲ得サセル、郡會ニ於キマシテモ町村公民ト云フモノハ郡會議員ノ選舉權被選舉權ヲ得サセル、又縣ニ於テモ、市町村ノ公民デアッテ、而シテ縣ノ費用——縣稅ヲ負擔サヘ致シマスレバ、其負擔額ノ如何ヲ問ハス、幾ラデモ縣稅ノ負擔ト云フコトノ分任者デサヘアリマスレバ、縣會議員ノ選舉權被選舉權ヲ有セルト云フノガ此案ノ根本主義デアリマス、是ハ衆議院議員選舉法ノ改正案ト鈞合ヒマシテモ、又根本主義カラ考ヘマシテモ、現在ノ法律ハ此點ニ就テハ甚ダ適應シタイト考ヘマスカラ、斯様ニ改正シタイト云フノガ本案提出ノ根本主義デアリマス、ドウゾ皆サン御賛成ヲ望ミマス

○岩崎勳君 日程第三乃至第六ヲ一括シテ、議長指名ノ九名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス  
○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ、九名ノ委員付託ニ決シマス  
○岩崎勳君 議事日程變更ニ關スル緊急動議ヲ提出致シマス、即チ茲ニ結核豫防法案、及「トラホーム」豫防法案第一讀會ノ續ヲ開キ、一括シテ委員長ノ報告ヲ求メ、且ツ其審議ヲ進メラレンコトヲ望ミマス  
○議長(大岡育造君) 御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕  
○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ、日程ヲ變更スルコトニ決リマシタ、仍テ結核豫防法案、及「トラホーム」豫防法案ヲ一括シテ委員長ノ報告ヲ求メマス、御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

結核豫防法案(政府提出)  
第一讀會ノ續(委員長報告)  
「トラホーム」豫防法案(政府提出)  
第一讀會ノ續(委員長報告)

○議長(大岡育造君) 金杉英五郎君  
○八木逸郎君 議長  
○議長(大岡育造君) 八木君  
○八木逸郎君 本案ノ報告ヲ受ケマスル場合ニ於キマシテ、本案ニ對スル政府委員ハ一人モ御出マシニナッテ居ラヌ、政府委員ノ出席ヲ求メテ、然ル後ニ御報告ヲ得タイト思ヒマス  
○議長(大岡育造君) 唯今呼ビニヤッテ居リマス  
〔醫學博士金杉英五郎君登壇〕  
○醫學博士金杉英五郎君 唯今議題ト相成リマシタル結核豫防法案、竝ニ「トラホーム」豫防法案ヲ一括シテ、委員會ノ經過竝ニ結果ヲ報告致シマス、委員會ハ三日ニ亘リ質問應答討議ノアラン限リヲ盡シマシテ、全會一致ヲ以テ可決確定致シマシタル次第デアリマス、委員諸君ノ申シマシタル大體ニ就テ申上ゲマスレバ、結核病ノ如キ國民保健上由々敷キ疾患デアアル、殖産興業、竝ニ國防、教育、總テニ對シテ大障礙ノアル所ノ疾病ハ、一日モ早ク是ガ撲滅ノ方針ヲ講ジナケレバナラヌ、ソレニ就テハ完全ナル法案ヲ作ラズシテ居ッタコトガ、寧ろ緩慢デナカッタコト云フヤウナコトヲ多クハ言ヒマシタ、隨テ此法案ノ内容ニ就キマシテ、一ノ修正モナク可決致シタヤウナ次第デアリマス、又「トラホーム」ニ付キマシテモ同様ナ次第デアリマス、殊ニ「トラホーム」ハ我國民ノ對外的發達ノ上ニ非常ナ障礙ノアルト云フコトハ、諸君ノ御存ジノ通りノ次第デアリマシテ、委員會ニ於キトシテハ、異口同音ニ此事ニ就テ御議論ノアリマシタ次第デアリマス、譬ヘテ申シマスレバ、亞米利加ニ移民致シマスルニ付キマシテモ、「トラホーム」ヲ有スル患者ハ亞米利加ニ上ルコトガ出來ナイ、亞米利加ニ行クコトガ出來ナイト云フコトガアリマス、對外的發達ノ上ニ非常ナル障礙ヲ來スト云フコトハ、皆様既ニ御承知ノ通りデアリマス、此意味ニ於キマシテ、「トラホーム」豫防法案モ、總テ先クテ必ズナケレバナラヌ法案デアルト云フコトデ、可決致シマシタル次第デアリマス、ソレニ就テ尙ホ一言申上ゲ置キタイ

事ハ、小山委員、土屋委員杯カラノ希望條件デアリマス、小山君ノ希望條件ト致シマシテハ、此二法案共ニ事衛生警察ニ關スル爲メニ、最モ注意セナケレバナラヌコトハ、人權ノ拘束、財産上ノ問題、是等ノ事ニ當局者ハ十分考慮サレテ、此法ヲ完全ニ施行シ得ルヤウニシテ貫イタイト云フ希望デアリマス、土屋君ノ希望ハ、此法ヲ完全ニ施行スル第一段トシテ、市町村醫ト云フモノヲ殖シ、又學校醫ト云フモノヲ殖シテ、十分法ノ運用ト云フモノヲ與ヘルヤウニ致シタイト云フ事ト、モウ一ツハ内務省其他ニ眼科醫ヲ置キマシテ、之ヲシテ時々各地方ヲ巡視セシムルヤウニアリタイト云フコトノ希望デアリマス、委員會ハ此兩君ノ希望ヲ採用致シマシテ、政府委員ニ申達致シマシタ所ガ、政府委員ニ於キマシテモ、至極同感ノ事デアルカラシテ、是等ニハ注意シテ運ブヤウニシヤット云フコトデアリマシタ、委員會ノ經過竝ニ結果ノ大要、斯ノ如キ次第デアリマス

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ議題ト致シマス

○岩崎勳君 二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌ

○議長(大岡育造君) 結核豫防法カラ決ヲ採リタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 二讀會ヲ開クコトニ決リマシタ

○岩崎勳君 直チニ結核豫防法ノ第二讀會ヲ開キ、三讀會ヲ省略シテ、委員長報告通リ可決確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ直チニ二讀會ヲ開キマス

結核豫防法案(政府提出) 第二讀會(確定議)

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ、三讀會ヲ省略シテ、可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、トラホーム豫防法ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御諮リシマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ、二讀會ヲ開クニ決シマス

○岩崎勳君 直チニ本案ノ二讀會ヲ開キ、二讀會ヲ省略シテ、委員長報告通リ可決確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ直チニ第二讀會ヲ開キマス

トラホーム豫防法案(政府提出) 第二讀會(確定議)

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ三讀會ハ省略セラレテ、可決確定シタルコトヲ宣告致シマス——日程第七、水産銀行設立ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——提出者鵜澤宇八君

第七 水産銀行設立ニ關スル建議案(鵜澤宇八君外二名提出)

水産銀行設立ニ關スル建議

水産銀行ヲ設立シ漁業者ノ資金融通ノ途ヲ開キ漁業ノ發展ヲ圖リ豊富ナル漁獲ヲ得セシメ安價ノ漁類ヲ市場ニ送ラシムルハ食糧補足ノ捷徑ナリト認ム依テ政府ハ速ニ水産銀行ヲ設立セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔鵜澤宇八君登壇〕

○鵜澤宇八君 唯今議題ニ上リマシタ水産銀行設立ニ關スル建議案ノ趣旨ヲ、簡單ニ一言申上ゲマス、諸君、凡ソ事業ト資本トハ、恰モ車ノ兩輪ノ如ク離レバカラザルモノデアリマス、如何ナル有利ノ事業ガアリマシテモ、其資本ガ之ニ伴ハナケレバ、其目的其成功ハ期セラレナイノデアリマス、然ルニ我國ニ於キマシテ、農業者二次ガベキ國民ノ大多數ガ從事シテ居リマス水産業者ニ對シマシテ、其資本機關ガ備テ居ラヌノデアリマス、水産ノ振ハザル原因ハ全ク此ニ存スルノデアリマス、國家ノ爲メニ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマス、尤モ往年本院ニ於キマシテ此種ノ建議ガゴザイマシタノデ、當時政府ハ日本勸業銀行法、及農工銀行法ノ一部ヲ改正致シマシテ、水産業者ニモ貸付ガ出來ルヤウニ

ナッテ居リマスケレドモ、事實ハドウデアアルカト云ヘバ、更ニ其效用ガ無イノデアリマス、實效ガ現レテ居リマセヌ、ソレ故ニ私共ハ茲ニ純然タル水産銀行ヲ設立致シマシテ、此水産業者ニ對スル資本ノ途ヲ講ジタイト云フノゴザイマス、今日米價ノ騰貴ハ、國民生活問題ト致シマシテ、物騒ナル所ノ大問題トナレテ居リマス、前寺内内閣ハ暴利令ヲ發シ、或ハ人民ノ自由權利ニマデ立入リマシテ、此米ノ低落ヲ計シタノデアリマスケレドモ、更ニ其效果ヲ見ルコトガ出來マセヌデ、遂ニ内閣ハ瓦解シタト云フ始末デアリマス、現内閣ニ至リマシテモ、是等米價ノ低落ヲ期センガ爲メニハ、或ハ關稅ノ引下ヲ行ヒ、又外米ノ輸入ヲ企テ、色々手ハ盡シテ居ルヤウデアアルガ、中々米ハ低落致シマセヌ、尤モ一週間以來稍、低落ノ兆候ハ呈シテ居ルヤウデアリマスケレドモ、昨日アタリハ又上向ノ調子ニナッテ居リマス、前途如何デアリマセウカ、下層社會ニ於キマシテハ、生活問題ト致シテ、極メテ不安ヲ懷キツ、アルノデアリマス、私ハ此場合ニ於テ、此米價——食糧ノ調節ヲ圖ルニハ、澤山ノ漁類ヲ漁リマシテ、其魚類ヲ安ク市場ニ送ッテ、國民ニ米ノ代リニ澤山魚ヲ食ハセルコトガ、最良ノ方法デアルト斯ウ考ヘルノデアリマス、我國ハ瑞穂國デアリマスカラ、往古ヨリ米ヲ產出致シタコトハ勿論デアリマセウ、併ナガラ其當時ハ多ク魚類ヲ以テ食用ニ供シタト思ヒマス、素盞鳴尊ハ海原ヲ治メラレダトアリマス、美保ノ關ニ鎮座マシマス事代主命ハ、毎朝一番鶏ヲ聞イテ出漁ナサル、其漁獲シタ魚ヲ以テ、其日々ノ食用ニ供サレタト聞イテ居リマス、此美保ノ關ニハ其當時ヨリ連綿トシテ行ハレテ居ル一事ガアリマス、或時鶏ガ宵鳴ヲシタ、ソレデ事代主命ハ一番鶏ガ鳴イタト思ッテ漁ニ出掛ケテ、鮫ニ片足ヲ食ハレテ跛トナッタト云フ事デアリマス、サウ云フ事カラ其宵鳴ノ鶏ガ惡カッタト云フノデ、爾來鶏ヲ飼ハナクナッタ爲メニ、何處デモ鶏ハ一羽モ無ケレバ、鶏卵モ無イ、如何ニ事代主命ガ漁業ニ御熱心デアッテ、御勵精遊バサレタカト云フコトガ推察スルニ足ルノデアリマス、近クハ北海道「アイヌ」杯モ確ニ魚バカリデ暮シテ居タト思フ、現ニ樺太ノ北部ニ棲息シテ居ル所ノ土人「オロチヨン」ギリヤク人ノ如キ、樺太ガ我ガ領土トナラヌ以前ノ如キハ、確ニ米ハ食ハナカッタノデアアル、魚バカリ食ッテ居タノデアアル、唯今デモ魚ノミヲ以テ生活シテ居ル者ガ澤山アル、同地方ニ居住シテ居ル所ノ日本人ノ中ニ在リマシテモ、冬期航海ノ不能ノ場合ニ於

テ、米ニ缺乏スル時ハ、魚ノミヲ以テ全ク二月ハ三月位暮シテ居リマス、是ニ由リテ見マスレバ、魚ノミヲ以テ生活シテモ差支ナイト思ヒマス、況ヤ魚ハ國民ノ營養上缺クベカラザル物デアリ、而モ天産物デアリ、無盡藏デアアル、米麥作ノ如キ天災地變ノ爲メニ凶作ノ虞ガナイノデアリマス、亞米利加合衆國ニ於テ昨年七月中旬、恰モ私ガ米國漫遊中デアリマシク、其當時戰時食用ノ不足ヲ補ハントシテ、魚ヲ漁ルコトヲ奨励シ、又其魚ヲ食フコトヲ頻リニ勸メテ居タ、米國ノ如キ麵粉ト肉食トヲ以テ生活本位トセラル、國デスラ既ニ然リデアリマス、況ヤ我國ノ如キハ、此魚ハ副食物ノ第一ト致シマシテ、國民一般ニ食慣レテ親シク居ルノデアリマス、勸ムルマデモナク此魚ヲ十分ニ供給致シマスル以上ハ、米食ノ代リニ需要スルト云フコトハ、火ヲ賭ルヨリモ明ナ事デアリマス、私ハ樺太ニモ内地ニモ漁業ヲ經營シテ居ル者デアリマス、漁夫ト云フモノ、食料ハ大抵一日一升ヲ要スルノデアリマスガ、此漁獲前ハサウデアリマセスガ、漁獲後ニナリマス、魚ヲ食フ爲メニ七合位ニ減ズルノデアリマス、内地ノ魚ノ高イ處デアハ、其割合ニ魚ヲ食フコトガ出來マセスガ、一合五勺位ハ違フノデアリマス、之ヲ全國ノ國民五千万ノ人ニ、一合宛ノ割合ヲ以テ魚ニ依テ節スルコトニ致シマス、乳呑兒ヤ三歳以下ヲ除イテ、約五千万ト致シマシテ計算ヲシマス、驚ク勿レ實ニ千八百二十五万石ト云フ多額ノ米ノ節約ガ出來ル計算デアリマス、我國ハ現今七十万人餘ノ人口ノ増加率ヲ示シテ居ルヤウデアリマスガ、此耕作地ハ果シテ能ク此人口増加ニ伴フ所ノ増加ヲ爲スコトガ出來ルヤ否ヤ、又此産額ガ其人口ノ増加ニ伴ヒ得ルヤ否ヤ、甚タ疑問タラザルヲ得ナイノデアリマス、國民ガ生活問題ト致シマシテ憂慮セラ、ノモ、蓋シ偶然デナイコトデアラウト思ヒマスノデス、私ハ此國民ノ心配セラ、所ノ食糧問題ヲ根本的ニ圓滿ニ解決致サントスルニハ、魚類ヲ勸メルト云フコトガ、最モ最良ノ捷徑デアルト考ヘルノデアリマス、諸君、不思議ナ事ニハ、世ノ中ノ人文ノ發達ニ伴レマシテ、水ノ中ニ居ル魚マデガ進歩シタノデアリマス、或ハ之ハ進歩デナク、退歩シタト申ス者ガアルカ知レマセスガ、宛ニ角巧ニナク、タノデアリマス、舊式ノ尋常ノ漁具デハ、中ニ漁獲ガ六ヶ敷クナ、タノデアリマス、新智識モ要スレバ、又漁具ノ改良ト云フコトモ要スルノデアリマス、隨テ非常ナル多額ノ資本ヲ要スルノデアリマス、四面環海ノ我國デアリマスカラ、沿岸ノ廣イ島々、數多イ漁場ノ漁業主十分ナル資本ヲ供

給致シタナラバ、此漁獲ト云フモノハ立所ロニ増大シマシテ、非常ナル安イ魚ヲ供給スルコトガ出來ルノデアリマス、今日ノ高イ魚ヲ食料ニ供スルト云フコトハ、到底望メナイコトデアラウト思ヒマス、ケレドモ、ソレハ需要供給等ノ關係デアリマシテ、唯今申上ゲマシタ通り、資本ヲ充實致シマシタ計畫ヲ以テスレバ、非常ニ安イ所ノ、米ニ代用スベキ魚ヲ供給シ得ラレルノデゴザイマス、一例ヲ以テ申上ゲマスレバ、彼ノ鑛山業ノ如キハ、今ヨリ三十年前マデハドウデアリマシタラウカ、之ヲ世間デハ山師ト稱ヘテ、一般ノ國民ヨリ、又資本家銀行家等ヨリ、嫌忌サレ、指彈サレタノデアリマス、左レバ資本ヲ投ズル者ガ少ナカッタ爲メニ、此鑛山業者ハ中途ニシテ止メ、又其目的ヲ達スルコトガ出來ナカッタ者ガ多ク、デアリマス、併ナガラ此鑛山業タル、金、銀、銅ヲ始メト致シマシテ、鐵、石炭、何レモ國家ノ重要必需品デアリマス、其産額ト云フモノハ國家ノ消長興亡ニモ關スル重大ノ意義ヲ有スルモノデアリマス爲メニ、政府ニ於キマシテモ棄置クコトガ出來マセズ、是ガ助成上日本興業銀行ヲ作シテ、是等鑛業者ニ資本ヲ供給スル途ヲ講ズルコトニナリマシタ爲メニ、今日ノ盛運時ニ進シタノデアリマス、三井、三菱、久原、藤田、古河等ノ鑛山ニ於テ利益ヲ得タコトモ、尠ナカラスト思フ、曩ニ危險視シタル鑛山業ノ今日ニ至ツタコトハ、全ク政府ノ施設ニ依ツテ、斯ノ如キ異常ノ變化的進歩ヲ未シタ譯デアリマス、デ我國ノ金融界ハ、此水産業ノ智識ノ幼稚ナル、其愚カナル爲メニ、我ガ水産業ノ發展ヲ見ルコトガ出來ナカッタノデアリマス、充實ナル資本ヲ以テ計畫スル以上ニハ、此水産業程確實ナルモノハ、無イノデアリマス、爲ニ政府ニ於キマシテモ速ニ水産銀行ヲ設立シテ、水産ヲ保護獎勵シ、水産ヲ旺盛ナラシメテ、一面ニハ食糧ノ補足ト爲シ、又一面ニハ海外貿易ノ資料タラシメンコトヲ望ムノデアリマス、諸君、此問題ハ私外ニ名ノ提出ニハナクテ居リマスケレドモ、此實體ハ即チ我ガ各派ノ議員ノ仰問ノ組織シテ居ル所ノ水産同志會ニ於キマシテ、滿場一致ヲ以テ可決ノ上本案ヲ提出スルコトニナク、デアリマスカラ、願クハ諸君ノ御同意ヲ得テ通過サレンコトヲ切ニ希望スル所以デアリマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ水産講習所内ニ淡水科特設ニ關スル建議案外一件ノ建議案委員ニ、併セテ付託サレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌ

○議長(大岡育造君) 御異議アリマセヌケレバ、動議ノ如ク決シマス

○岩崎勳君 日程第八ニ對シテ、延會ノ動議ヲ提出致シマス

○議長(大岡育造君) 提出者ガ見エマシタ

○岩崎勳君 然レバ動議ヲ取消シマス

○議長(大岡育造君) 日程第八、延松鐵道速成ニ關スル建議案、長峰與一君

第八 延松鐵道速成ニ關スル建議案(長峰與一君外三名提出)

延松鐵道速成ニ關スル建議案

宮崎縣下延岡ヨリ三田井ヲ經テ熊本縣下馬見原、濱町ヲ過キ松橋ニ於テ九州本線ニ聯絡スヘキ鐵道ヲ速ニ建設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

(長峰與一君登壇)

○長峰與一君 極ク簡單ニ説明ヲ申上ゲマスルガ、本鐵道ハ宮崎縣下ノ延岡ヨリ三田井ニ至リマシテ、熊本縣下馬見原濱町ヲ通ジマシテ、松橋ニ於テ九州ノ本線ニ合シマスル鐵道デアリマス、此沿線ニハ官有並ニ民有材野數方町歩ニ互リマシテ、此山林ヨリ産出致シマスル堅木並ニ良材ハ、其質ニ於テモ量ニ於テモ全國著名ナモノデアリマス、又此沿線ニ於ケル鑛山業ニ於キマシテモ、御承知ノ通り日平槇峰ノ銅鑛並ニ見立ノ錫鑛ガアリマシテ、其産額ノ大ナルコト、其設備ノ完全ナル點ニ於テ、斯業界ニ著名ナ次第デアリマス、此産業ヲ開發シマシテ、此産業ヲ助長センガ爲メニ、此地方有志ハ嘗テ私設鐵道ノ經營ヲシタノデゴザイマス、種々ナル事情ノ爲メニ未ダ現實ニ至リマセヌガ、之ヲ以テモ此地方民ガ、此沿線ニ對スル鐵道ノ必要ヲ感ジテ居ルト云フコトガ明カデアリマス、又一方熊本縣ニ於キマシテハ、濱町ニ達シテ居リマス私設鐵道ヲ延長シマシテ、馬見原ニ達スル鐵道ヲ經營セントシツ、アルノデアリマス、之ヲ以テ見テモ、此地方ガ營利線デ既ニ成算ガアルト云フコトヲ證シテ居ルノデアリマス、斯ノ如キコトヲ綜合シテ考ヘマシレバ、當然此處ニハ政府モ考慮ヲ廻ラシマシテ、鐵道開通ノ必要ノ有ルト云フコトハ無論ノ事デアラウト思フノデア

リマス、デ元來九州ノ東部並ニ中央部ノ、殊ニ宮崎縣地方ニ於キマシテハ、生産ノ要素ニ於テハ私ガ常ニ述ベマス通りニ、他ノ地方ヨリモ優レテ居ルノデアリマス、併ナガラ中央政府ノ顧ミル所ガ常ニ薄クアリマシテ、恩澤ニ浴スルコトガ常ニ薄弱デアルト云フコトハ、縣民ノ大ニ遺憾ニ感ズレテ居ル次第デアリマス、デ今マ日豊線ノ開通モ近クナッテ居リマシテ、幾分満足ノ意ヲ表シテ居リマスケレドモ、世運ノ隆盛ト産業ノ發展ハ、マダ之ヲ以テ満足スルモノデハゴザイマセヌ、今ヤ又鐵道ハ縱貫鐵道ヨリ横斷線ニ移ラントシツ、アル時代ニ於テハ、特ニ是等ノ地方ハ、政府ノ宜シク以テ著眼シテ鐵道ヲ敷設スベキ場所デアラウト思フノデアリマス、而シテ此線路ハ、番ニ熊本宮崎ノ兩縣ヲ接續致シマスル簡單ナル線デハナイノデアリマシテ、地理上ヨリ見テモ、鐵道ノ政策ヨリ見テモ、九州ノ真ノ中央横斷線トナルノデアリマス、其鐵道ノ價值ヨリシテ、最モ速ニ政府ハ建設ノ事ニ著手セラレンコトヲ希望シテ止マヌ次第デゴザイマセヌ、何卒滿場ノ諸君ノ御賛成ヲ得テ、此建議ノ趣旨ヲ徹底シタイ考デゴザイマス(拍手起ル)

○岩崎勳君 本案ハ議長指名ヲ以テ、九名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ、議長指名九名ノ委員ニ付託スルニ決シマシク——日程第九、能代、五所川原間鐵道建設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者工藤卓爾君

第九 能代、五所川原間鐵道建設ニ關スル建議案 工藤卓爾君外四名提出

能代、五所川原間鐵道建設ニ關スル建議案

一 秋田縣下能代ヨリ青森縣下五所川原ニ至ル鐵道

右線路ハ多ク日本海岸ニ沿ヒ沿道海産、林産、鑛産ニ富ミ、農産亦少カラス羽越沿岸線ト接續一貫シテ如上ノ開發ニ資スルノ極メテ急ナルヲ認ム政府ハ速ニ調査シテ建設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔工藤卓爾君登壇〕

〔拍手起ル〕

○工藤卓爾君 本建議案ノ鐵道ハ、建議案ニ記載シテアリマスルガ如ク秋田縣能代ヨリシテ、青森縣五所川原ニ達スルノ線路デゴザイマシテ、即チ日本海ニ面シテ居ル所ノ鐵道ハ、一定ノ系統ガゴザイマシテ、即チ山陰道ノ端ヨリ東北ニ走リマシテ、羽越ノ沿岸ニ連テ居ルノデゴザイマス、故ニ此系統的ノ線路ヲシテ首尾一貫セシメント致シマスニハ、宜シク青森縣ニ這入りマシテ、奥羽線ノ幹線ト結着ケナケレバナラヌト云フコトニナッテ居ルノデゴザイマス、所ガ今日ノ現狀ハ如何デアルカト申シマスレバ、此日本海ニ向ッテ居ル所ノ鐵道ハ、秋田縣能代ニ至ラテ盡キテ居ルノデゴザイマス、故ニ之ヲ首尾一貫セシムル爲メニ、其盡キテ居ル所ノ能代驛ヨリシテ、五所川原ニ達セシメント欲スルノデゴザイマス、此五所川原ト申シマスル處ハ如何ナ處デアルカト申シマスレバ、奥羽線ノ幹線ノ川部驛ト云フ處ヨリシテ、日本海ニ向ッテ進行シテ居ル所ノ私立會社ノ線路デアリマス、斯ノ如ク奥羽線ノ幹線ヨリ五所川原マデ、日本海ニ向ッテ進行ハシテ居リマスルケレドモ、其五所川原ヨリシテ能代ニ至ル間ハ七十七哩アリマシテ、此處ニハ鐵道ハ斷絶シテ居ルノデゴザイマス、故ニ此建議案ニ、此斷絶シテ居ル所ノ五所川原ヨリシテ能代ニ達セシメマシテ、サウシテ日本海ニ沿ッテ居ル所ノ鐵道ノ系統線ヲシテ首尾一貫セシメタイト云フコトガ、即チ此建議案ノ骨子トナッテ居ルノデゴザイマス、以上ハ地形ノ上ヨリ論ジマシタル次第デアリマスルケレドモ、少シ内容ニ立至ラテ觀察ヲ致シテ見マスト、此能代ヨリ五所川原ニ達スル所ノ七十七哩ノ間ハ、水産、林産、鑛産ニ富ンデ居ル處デゴザイマシテ、農産モ亦少カラヌノデアリマス、今日統計ニ現レテ居ル所ヲ見マスト、其等ノ産額ヲ合セマシテ、八百萬圓ニ達シテ居ル云フコトデゴザイマス、今日鐵道ガ開ケマセヌデ、交通不便ナル時ニ於テスラ、既ニ斯ノ如キデアリマスル以上ハ、今後鐵道ヲ建設致シマシテ、其資源ヲ開發致シマスルニ於テハ、其生産力ノ擴大スルコトノ出來ルト云フコトハ、毫モ疑フ容レザル事實デゴザイマス、斯ノ如キ次第デアリマスルニ依ッテ、此箇處ニ鐵道ヲ建設セラレンコトヲ希望スルト云フコトガ、即チ此建議案ノ出テタル所以デゴザイマス、ドウカ滿場ノ諸君、幸ニ御賛成アラントヲ希望致シマス(拍手スル者アリ)

○岩崎勳君 本案ハ議長指名ヲ以テ、八名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ動議ノ如ク決シマス——日程第十、鶴岡、大泉間國有輕便鐵道敷設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者熊谷直太君

第十 鶴岡、大泉間國有輕便鐵道敷設ニ關スル建議案 熊谷直太君外五名提出

鶴岡、大泉間國有輕便鐵道敷設ニ關スル建議案

一 山形縣下鶴岡ヨリ大泉ニ至ル輕便鐵道

右鐵道ハ産業ノ發展ニ資シ交通機關ノ不備ヲ補ハムカ爲急設ノ必要ヲ認ム政府ハ速ニ之ヲ敷設セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔熊谷直太君登壇〕

〔拍手起ル〕

○熊谷直太君 唯今議題トナッテ居リマスル鶴岡、大泉間國有輕便鐵道敷設ニ關スル建議案ニ就テ、建議ノ趣旨ヲ最モ簡單ニ申上ゲテ置キマス、本鐵道ハ山形縣鶴岡町、即チ羽越沿岸線ヨリ分岐シマシテ、同縣ノ東田川郡山添村ヲ經マシテ、同縣同郡大泉村ノ大鳥ト云フ處へ達シマスル輕便鐵道デアリマス、其哩數ハ殆ド二十餘哩デアリマス、此間ニハ大馬嶺山、日出嶺山ト云フヤウナ有名ナル銅山ガ澤山アリマス、尙ホ其外朝日嶽ノ北ニハ、近來調査スル所ニ依リマス、非常ナル鐵鑛ヲ産シテ居ルト云フコトデアリマス、其他此方面ヨリ年々産出スル所ノ木材、薪炭、生絲、米、繭ト云フモノガ多額ニ産出スルノデアリマス、然ルニ此地方ハ非常ナル邊鄙ノ場處デアリマシテ、山嶽重疊致シテ居リマス爲メニ、交通ノ便ト云フモノガ殆ド缺ケテ居リマシテ、是等ノ天惠ヲ取ッテ以テ此庄内地方ニ輸出スルコトガ出來ヌノデアリマシテ、國家ノ不幸是ヨリ大ナルモノハ無イノデアリマス、若シ此建議案ニシテ幸ニ通過シ、政府ガ輕便鐵道ヲ敷設スル曉ニハ、此線路ガ羽越沿岸線ノ榮養線トナルコトハ疑フ容レヌノデアリマス、唯今長峰君カラ九州ノ一角、即チ延松鐵道ニ關シマシテ御述ニナッテ通り、兎角僻遠ノ地ニ於キマシテハ、交通不便ノ爲メニ、折角ノ天產物ト

○熊谷直太君 唯今議題トナッテ居リマスル鶴岡、大泉間國有輕便鐵道敷設ニ關スル建議案ニ就テ、建議ノ趣旨ヲ最モ簡單ニ申上ゲテ置キマス、本鐵道ハ山形縣鶴岡町、即チ羽越沿岸線ヨリ分岐シマシテ、同縣ノ東田川郡山添村ヲ經マシテ、同縣同郡大泉村ノ大鳥ト云フ處へ達シマスル輕便鐵道デアリマス、其哩數ハ殆ド二十餘哩デアリマス、此間ニハ大馬嶺山、日出嶺山ト云フヤウナ有名ナル銅山ガ澤山アリマス、尙ホ其外朝日嶽ノ北ニハ、近來調査スル所ニ依リマス、非常ナル鐵鑛ヲ産シテ居ルト云フコトデアリマス、其他此方面ヨリ年々産出スル所ノ木材、薪炭、生絲、米、繭ト云フモノガ多額ニ産出スルノデアリマス、然ルニ此地方ハ非常ナル邊鄙ノ場處デアリマシテ、山嶽重疊致シテ居リマス爲メニ、交通ノ便ト云フモノガ殆ド缺ケテ居リマシテ、是等ノ天惠ヲ取ッテ以テ此庄内地方ニ輸出スルコトガ出來ヌノデアリマシテ、國家ノ不幸是ヨリ大ナルモノハ無イノデアリマス、若シ此建議案ニシテ幸ニ通過シ、政府ガ輕便鐵道ヲ敷設スル曉ニハ、此線路ガ羽越沿岸線ノ榮養線トナルコトハ疑フ容レヌノデアリマス、唯今長峰君カラ九州ノ一角、即チ延松鐵道ニ關シマシテ御述ニナッテ通り、兎角僻遠ノ地ニ於キマシテハ、交通不便ノ爲メニ、折角ノ天產物ト

二云フモノモ其儘ニ致シマシテ、國家ノ幸福ト云フモノヲ進メ  
ルコトガ出来ヌノハ、此我ガ地方、即チ庄内地方ニ於テモ  
亦然リデアリマス、願クハ滿場ノ諸君、此建議案ノ趣旨ヲ  
御了解下サレマシテ、滿場一致ヲ以テ御賛同アランコトヲ  
希望シマス

○岩崎勳君 本案ハ議長指名ヲ以テ、九名ノ委員ニ付託  
セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 岩崎君ノ動議ニ御異議アリマセ  
ヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ、動議ノ如ク決シマ  
シタ、日程第十一、新見、庄原間輕便鐵道建設ニ關スル  
建議案ヲ議題ト致シマス——提出者湯淺凡平君

第十一 新見、庄原間輕便鐵道建設ニ關スル  
建議案(湯淺凡平君外二名提出)

新見、庄原間輕便鐵道建設ニ關スル建議  
政府ハ速ニ岡山縣下吉田郡津山ヨリ阿哲郡新見ニ至  
ル輕便鐵道線路ヲ延長シテ廣島縣下比婆郡庄原ニ至  
ル輕便鐵道聯絡線ノ建設ニ著手セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

〔湯淺凡平君登壇〕

○湯淺凡平君 此建議案ハ前ノ四十議會ニ於キマシテ、  
滿場一致ノ御賛成ヲ得テ通過致シマシタ所ノ、岡山縣ノ  
新見ヨリ廣島縣ノ三次ニ至リマス所ノ輕便鐵道ヲ、政府ニ  
於テ速ニ敷設ニ著手シテ貫ヒタイト云フ趣旨ノ案デゴザイ  
マス、唯、此中三次ヨリ庄原マデハ、私設線ノ藝備鐵道ガ、  
更ニ三次ヨリ線路ヲ延長スルコトニ相成リマシタ爲メニ、是  
ハ近々起工スルコト、思ヒマスノデ、更ニ庄原ヨリ新見ニ至  
ル間ノ線路、多分三十餘哩ニ過ギナイモノト思ヒマスガ、此  
線路ヲ成ベク速ニ敷設シテ貫ヒタイト云フノ趣意ニ外ナラ  
ヌノデアリマス、此線路ハ申スマデモナク、山陰山陽ノ兩道  
ニ於テ最モ樞要ナル所ノ地方、之ヲ遮斷致シマシテ、日本  
海ト瀬戸内海トヲ連絡致シマスル所ノ、最モ重要ナル線路  
デアリマス、此中デ既ニ政府ニ於テハ、鳥取ヨリ智頭ニ至ル  
所ノ線路ヲ延長致シテ、津山マデ連絡サレルコトニナリマシ  
タ、此線路ガ出来マスト、鳥取ヨリ新見マデハ線路ガ通ズ  
ルノデアリマス、而シテ一方ニ廣島ヨリ庄原マデハ、私設  
ノ藝備線ガ延長シテ參リマスノデ、其間ガ唯、僅カ三十餘

哩缺ケテ居ルト云フコトノ爲メニ、地方人民ハ非常ナ不便  
ヲ感ズルノミナラズ、鐵道本來ノ能力ヲ發揮スル上ニ於テ  
モ、甚シキ不經濟ト不利ガアルト云フコトハ、申スマデモ  
ナイノデアリマス、此線路ガ完成致シマシタガ爲メニ、是等  
ノ地方ニ於キマスル所ノ産業、交通、人文發達ノ上ニ多大  
ノ貢獻ヲスルモノガアルト云フコトハ、既ニ前議會ニ於テ説  
明致シマシタル通りデアリマス、而シテ輕便鐵道ト申シマス  
ルモノハ、甚ダ營業上ノ利益ノモノガアリマスルデ、各處ノ  
私設或ハ官設ノ輕便鐵道ノ經濟ヲ調べテ見マシテモ、甚ダ  
有利ナモノヲ見出スコトニ苦ムノデアリマスガ、獨リ此線路  
ニ於ケル所ノ輕便鐵道線ト申シマスルモノハ、非常ニ利益  
ヲ舉ゲテ居ル、既ニ本年ノ利益配當モ九朱以上ニ上ルト云  
フヤウナ盛況ヲ呈シテ居ルノデアリマスカラ、此線路ヲ敷設  
スルト云フコトハ、線路自身ノ經濟カラ申シマシテモ、餘程  
多望ナル所ノ線路デアルト云フコトハ、申上ゲテ差支ナイノ  
デアリマス、而シテ岡山縣ニ於テハ、嚮ニ陰陽連絡線、即チ  
岡山ヲ起點トシテ鳥取縣米子ニ至リマス官線ガ敷設サレ  
マスコトニナリマシテ、引續イテ智頭ヨリ新見ニ至ル輕便線  
モ敷設サレル、總テ同ジ地勢、同ジ國民ノ状態ニ居リマス  
所ノ廣島縣ニ於テハ、僅カ縣ガ異テ居ルガ爲メニ、一方ニ  
ハ一時ニ左様ナ澤山ノ鐵道ガ敷設サレテ居ルニ拘ラズ、廣  
島縣ノ側ニ於テハ、更ニ是等ノ恩恵ヲ政府ヨリ受ケルコト  
ガ出来ナイト云フコトハ、甚ダ廣島縣ノ人民ニ取テ羨望ニ  
堪ヘナイト申スヨリハ、一面ニ於テハ甚ダ其平等ナル待遇ニ  
與ラヌコトヲ怨デ居ルヤウナ有様デゴザイマス、左様ナ次  
第デアリマスカラ、何卒政府ニ於キマシテハ、此建議案ノ趣  
旨ヲ容レテ、速ニ工事ニ著手サレルト云フコトニシテ貫ヒタ  
イ、是ガ建議案ノ趣旨デゴザイマス、願クハ前年通り、滿場  
一致ノ御賛成ヲ得ンコトヲ希望スル次第デアリマス

○岩崎勳君 本案ハ議長指名ヲ以テ、九名ノ委員ニ付託  
セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナケレバ、議長指名ノ九名  
委員ニ付託スルニ決シマシタ、日程第十一、松本鐵道建設ニ  
關スル建議案ヲ議題ト致シマス、委員長丸山嵯峨一郎君

〔丸山嵯峨一郎君登壇〕

○丸山嵯峨一郎君 松本鐵道建設ニ關スル建議案ノ委  
員會ノ結果ヲ御報告申上ゲマス、此鐵道ニ就キマシテハ提  
出者ノ説明モアリマシテ、長野縣松本カラシテ、新潟縣糸魚  
川ニ通ズル線ニナリマス、此間ニ松本カラ大町ト云フ處マ  
デ既ニ輕便鐵道ガ出来テ居リマス、其大町カラシテ糸魚川  
マデハ四十二哩許リノ距離ニナッテ居リマス、政府委員ノ御  
意見ヲ承リマスルト、此鐵道ハ一哩十一万四千圓許ノ計  
算アルソ四百七十万二千圓許リ出来ル、サウシテ其間ニ  
困難ナ場處ト申シマシテモ、斷續シタル場處ヲ計算スレバ、  
二三哩シカ無イト云フヤウナコトデ、尙ホ手廻リ次第、此鐵  
道ハ必要ト認メルニ依ッテ豫算ノ範圍内ニ於テ計畫ヲ立ツ  
ル、斯様ナ御意見デアリマシタ、此案ニ就テハ殊ニ委員諸君  
ノ大歡迎ヲ受ケテ居リマシテ、其建議案ノ中、文字ノ上ノ  
修正ガアツクノデアリマス、其文字ノ修正ハ、政府ハ速ニ本  
鐵道敷設ノ計畫ヲ立テニ云々トアル所ヲ、其、速ニト云フ文  
字ハ少シ不徹底ノ文字デアッテ、又今年度ニ於テ速ニト云  
フヤウナコトニモ相成ラヌ譯デアアル、既ニ前議會ニ於テハ次  
年度カラシテ計畫ヲ立テルヤウニト云フ案ガ本院ヲ通過シ  
テ居ルノデアリマスカラ、此、速ニト云フ二字ヲ除イテ、政府  
ハ次年度ニ於テ必ズ本鐵道敷設ノ計畫ヲ立テ、以テ地方  
無限ノ富源ヲ開發シ國家經濟ノ發達ヲ圖ラレムコトヲ望  
ム、斯ウ云フコトニ修正致シマシテ、其他ニ於キマシテハ、委  
員諸君ガ非常ノ御熱心ヲ以テ審査ヲ爲シタ末ニ、滿場一  
致ヲ以テ可決サレタノデアリマス、宜シク賛成セラレンコトヲ  
希望致シマス

○岩崎勳君 本案ハ委員長報告通り、即チ委員會ニ於テ  
修正議決ノ通り可決サレんコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ガ無ケレバ左様スルコトニ  
決シマス、本日ハ是ニテ散會  
午後二時二十一分散會

